

安心と笑顔の一年を願って



謹賀新年

令和三年始まる

はんの木だより

2021年1月
第80号

社会福祉法人美土里会
青森県上北郡七戸町寒水 70-17
電話 0176(62)2761
<http://midorikai-gr.or.jp>
発行人：盛田薫



理事長 盛田 薫

美土里会理事長 年頭所感

明けましておめでとうござい
ます。しかし、心の中はとても
「おめでとう」という気分では
ないのが正直なところではない
でしょうか。

昨年をふり返ると、まさにコロナウイルスに振り
回された一年でありました。今まで行っていた「当
たり前」が出来なくなり、ご利用者・ご家族の皆様
に大きな制限をお願いすることとなってしまいました
。特に、生活の場である特別養護老人ホームやグ
ループホームで、ご家族との面会を禁止させて頂い
ている現状は誠に心苦しい次第です。

皆様のご協力もあり新型コロナウイルス感染症は
じめ、例年であれば冬に流行する感染症は発生が抑
えられております。美土里会でも様々な対策を取っ
ており、こまめな消毒や換気、衛生用品の交換など
に努めております。また世界的に見ればワクチンの
接種が始まりつつあり、日本も年内に接種開始が見
込まれています。しかし新型コロナウイルスは変異
種が広がり始め、国内でも二回目の緊急事態宣言が
出されるなど決して楽観視出来ない状況です。一日
も早い終息・沈静化を願うとともに、感染症対策を
徹底し新しい生活様式を実践しながら、安心して頂
けるサービス提供を心がけたいと思う次第です。

一方、介護保険制度も大きな転換期を迎えます。
三年に一度の介護報酬改定が行われ、今年の四月か
ら全てのサービスで利用料が改定となります。さら
に八月には居住費・食費負担限度額の見直しも控え
ております。新しい利用料金など詳細が決まり次第
お知らせいたします。

四月以降、皆様の負担も増えることになろうとは
思いますが、さらなる高品質サービスの提供を心が
けて参りますのでご理解・ご協力賜りますようお願い
申し上げます。ご利用者の生活の様子や気になる
ことがございましたら、ご遠慮なくお問い合わせ下
さい。また、オンライン面会や電話などお声を聞
かせて頂ければ、ご利用者の皆様も安心されるので
はないかと思っております。

様々な困難はまだ続くと思われませんが、私ども職
員はもとよりご利用者・ご家族・地域の皆様と協力
し合いながら、地域介護・福祉の推進に一層努力し
て参ります。再び自由に心置きなく行き来できる日
が来る事を祈り、新年の挨拶と替えさせて頂きます。

福祉有償輸送

美土里会では、「福祉有償輸送事業」を行
うこととなりました。これは、自力での
移動が困難な要介護高齢者の方の外出
支援移送サービスを行うものです。

福祉有償輸送とは？

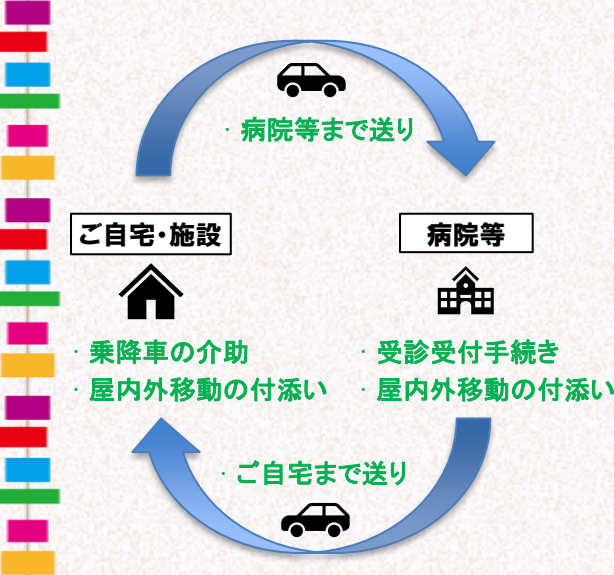
通院等のため、講習を終えた職員が
運転する車で目的地まで送迎するサ
ービスのことです。ヘルパー利用の場
合は送迎のほか、乗車降車の支援、乗
車前もしくは降車の移動の支援、病院
受診の手続き等の介助を行います。短
期入所・グループホーム利用の方はヘ
ルパー利用は出来ません。

利用するための要件は？

利用するにあたり、対象となる条件
がいくつかあります。まずは、介護保
険制度の要介護認定が「要介護1以
上」の認定を受けている必要があります。
ケアプランに組み込まれていないと
利用することが出来ません。また要支
援1・2の方の利用は出来ません。

利用料金は？

自宅・病院間の運賃と、ヘルパー利
用の場合は介護保険サービス利用料
の1・3割の自己負担ぶんが発生い
たします。



職員コラム

中嶋 博範 (ながしま ひろのり)

特養美土里荘 主任介護職員

毎回依頼先に苦勞している当コーナー。職員の新な面？が見られて面白いのです。今回は、特養の最前線で働く二名をご紹介します！

特別養護老人ホームで介護主任をしております中嶋博範です。

全く「介護」に興味のなかった人間ですが、美土里荘でボランティアをしてから「介護」に興味を持つようになり気が付いたら早十六年の歳月が過ぎています。

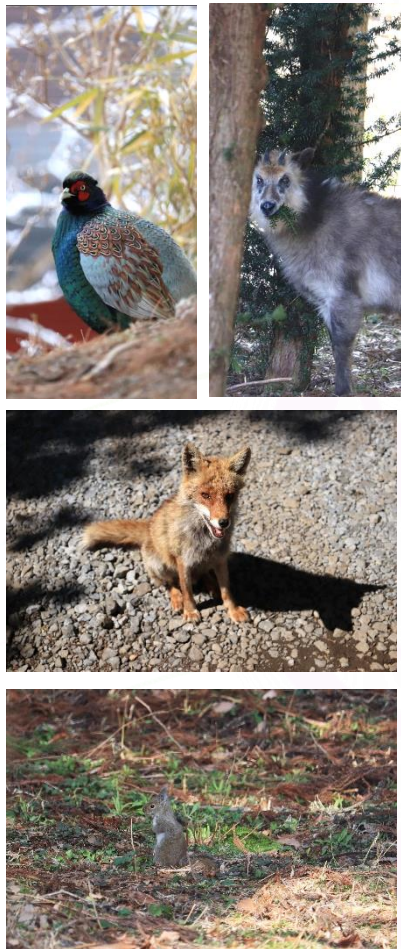
趣味は、熱帯魚やスノーボードに釣りなど、色々やって来ましたが、子供の運動会を撮影するために始めたカメラが今では趣味となっていました。撮影に行くときはいつも一人です。あとは、ビールが大大好きです♡

良くも悪くも「縁あって美土里荘にいるんだなあ」と思っています。これからも利用されている方々の為に頑張っています。よろしくお願い致します。

蛇名 ゆかり (えびな ゆかり)

特養美土里荘 看護職員

美土里荘に勤めてもう五年以上になりました。時々趣味でカメラを持って、敷地内で写真を撮ったりします。美土里荘って凄い所なんです。いまだに携帯電話の電波は弱いし自然豊かでカメムシ大発生、さらに色々な動物が顔を出して来ます。そのうち熊も出てくるんじゃないかと思っています。裏の駐車場に車を停めると、シャッターチャンスがたくさんあって楽しいですよ！



特別養護老人ホーム美土里荘

十二月二十八日、毎年恒例の年末餅つきとまゆ玉作りを行いました。ご利用者の皆様にも協力していただきながら、白と杵でべったんこ、べったんこ。普段、車椅子で過ごしている方も立ち上がり、職員と一緒に重たい杵を持っでは「よいしょーよいしょー」のかけ声とともに勢いよく餅をついていました。

つき終わったお餅に鮮やかな赤・黄・緑など色を付け、水木にくっつけて色とりどりのまゆ玉作り。手際よくつける方もいれば、「できな〜い」と助けを求めている方もいました。皆様で作ったまゆ玉は本館・南館のホールへ飾って皆様で楽しみました。

十二月九日、この一年間でお亡くなりになった方を偲び、青岩寺の青山晃淳住職を招いて供養会を催しました。

縁があって共に過ごす事となり、一緒に笑い、一緒に泣き、時には言い争うこともあった物故者のことを想い、一心不乱に手を合わせる皆様。色々な思いが込み上げ、思わず涙する方もありました。仏様への尊敬と感謝の念を込め、ご利用者・職員一同精一杯お勤めさせて頂きました。



新型コロナウイルス感染症予防のため、インターネット環境を利用し顔を見てご家族とお話する機会を『オンライン面会』として実施しております。このオンライン面会は、始めは「おめんど、何処さ居だど。こっちさ来たらいがべ。」と不思議そうに話す方もいらっしゃいました。今では慣れた様子で、ご家族様の顔を見ては嬉しそうに楽しい時間を過ごされています。オンライン面会をご希望の方はお問合せください！

デイサービスセンター梓

コロナ禍で例年行っている外出行事などが開催できない日々が続いています。そんな中でも、職員一同知恵を絞って、楽しみながら心身の活性化を図るメニューを実施しています。今回は、そんなデイサービスの日中の様子を紹介したいと思います。



午前中は主に入浴や塗り絵・計算問題などのアクティビティ活動を行い、昼食後はお昼寝される方がほとんどです。そして起床後、体操やレクリエーションを行っています。

今月は、美空ひばりの「川の流れるように」に合わせて身体を動かすテレビ体操を行っています。雰囲気を作りするため、ご利用者と一緒に作ったポンポンを使って体操をしています。皆さんテレビやリーダー職員を真剣に見ながら、一生懸命身体を動かしています。



その後は週替わりでのレクリエーション。この日はカルタ取りを行いました。読み上げる声を聞く、指定された札に目を向ける、それを取るために指し棒を動かす、取れたら大いに喜んで笑う。実はレクリエーションを通じて心も体も動かしているんです。取れた利用者様は嬉しそうに「取れた！」と話していました。様々な制約がある中ですが、少しでもご利用者が飽きずに続けられるメニューを考えて行きたいと思っています。

グループホーム櫟



十二月二十二日「コロナを吹き飛ばせ〜」をスローガンに忘年会を開催。感染予防をしながらの会でしたが、御馳走に舌鼓を打ちながらカラオケで盛り上がりたり、ビンゴゲームでプレゼントを獲得！職員もご利用者様の笑顔が見られとても嬉しく、楽しい時間を共に過ごす事が出来ました！

編集後記

新型コロナウイルスが流行し、あつという間に一年が経ちましたね。コロナウイルスも大変ですが、今年は雪が多く車の運転、雪片付けなどとても大変です。大型車が対向車で来ると「ウワ、最悪だ！」と思ってしまいます(大型の運転手さんごめんなさい)。わき道から大きい道路に出るにも雪の壁が高く、車の流れが見えないので恐る恐る前に出て、たぶん大丈夫だ！と勢いよく道路に出ます。非常に危ないです(運よくまだぶつかっていませんが(汗))。早く、雪もコロナウイルスも無くなって欲しい今日この頃です。(手)